

中小企業支援型 補助申請額 算出調書

別紙

【 個人農家及び農業法人 】

※別紙FAQのA22を必ずご参照下さい。

事業者名 _____

- 【1】 月別売上が分かる書類から、令和2年4月～9月（又は令和元年4月～9月）及び令和3年4月～9月の事業収入の数字を転記して下さい。
また、令和2年（又は令和元年）の年間事業収入も転記して下さい。

月	令和 年の 事業収入	令和3年の 事業収入
4月	円	円
5月	円	円
6月	円	円
7月	円	円
8月	円	円
9月	円	円
年売上	円	
上記期間の事業収入が 年間事業収入に占める割合	%	

要件①

令和2年4月～9月（又は令和元年4月～9月）の事業収入の合計が、各年の年間事業収入の50%以上を占めること。

- 【2】 令和3年4月～9月の連続する3か月（選択期間）と前年同期間の3か月（又は前々年同期間の3か月）を比較し、一番大きく減少している期間を記入します。
※必ず同期間の3か月で比較して下さい。

選択期間 (令和3年)	事業収入平均 ①	比較対象期間 (令和2年)	事業収入平均 ②	売上減少額 ③(②-①)	売上減少率 ③÷②×100
月～ 月	円	月～ 月	円	円	%

要件②

本年度（令和3年4月～9月）の連続する3か月（選択期間）の事業収入の平均が、比較対象期間（前年同期間の3か月又は前々年同期間の3か月）の収入の平均から30%以上減少していること。

- 【3】 上記③の額（千円未満切捨て）又は下記の上限額が補助申請額となります。

その他の事業者

⇒補助申請額

円（上限30万円）

※前年（又は前々年）の事業収入については、法人事業概況説明書（月別売上高）、青色申告決算書（月別売上高）、月別売上台帳等の帳簿等により確認し、今年の事業収入については、月別売上台帳等の帳簿等により確認します。